

備前市施設評価シート（ごみ処理施設）

基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり	基本施策	01 生活しやすいまちづくり	施策	14 ごみ処理	事務事業	02 ごみ処理施設管理事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	環境課 衛生係 係長 柴垣桂介
------	--------------------	------	----------------	----	---------	------	---------------	----------------------	-----------------

PLAN			DO					CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		効率性評価 ※評価の根拠は下記にあり		判定	
施設名	クリーンセンター備前	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	施設内容・規模 工場棟・管理等 延床面積 1899.25㎡ 焼却施設 機械化バッチ焼却炉 34ト/日（8時間） 17ト/日×2炉	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	B	H25年度の状況及び管理運営の改善案 新しいごみ分別の導入により、焼却量の削減を図っており、対象地域の拡大によりさらなる減量化を目指す。 また施設の運営にあたっては、引続き経費の削減に努め、必要最小限での維持管理に努める。 日生・吉永地域のごみ受け入れに向け、処理体制の見直しを図り、H26年度から滞りなくごみ処理が行えるよう体制を整備する。	判定 <input type="checkbox"/> 全面委託が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営体制が望ましい  判定理由&総合コメント 【判定理由】 施設で発生する焼却灰の処分について、最終処分場の延命とごみの資源化・減量化の観点から、一部を埋立処分から民間業者でのセメント原料化に切り替えたため、処理費等が必要となり維持管理費としては増加している。 その他の施設運営にあたっては、検査業務など専門的な知識・器具を必要とする作業を民間委託し、可能な作業は職員で行うなど、経費の削減に努めており、現在の維持管理コストは必要最小限のものである。 【総合コメント】 施設の維持管理については、適正かつ効率的な管理を行うために必要な措置を生じる必要がある。 また施設の使用方法について、地元との協議事項及び市のごみ処理計画を見直す中で、総合的に判断し、今後の方針を決定する。
所在地	備前市八木山859-4	対象	一般廃棄物の処理を必要とする市民・市内業者	車庫棟 延床面積 597.25㎡	24,746	25,178	25,943	人/千円			
目的	適正かつ効率的に処理することにより、生活環境の保全につなげる。	目的	ごみ処理手数料（直近の改定：H23.4） 直接持込み 100円/10kg 特定家電直接持込み 1,050円/個 動物死体 400円/体	0.0	0.0	0.0	0	人/千円			
建物建設費	2,232,010 千円	管理運営方法	<input type="checkbox"/> 一部委託委託内容（ ） <input checked="" type="checkbox"/> すべて直営	維持補修費	55,371	54,381	48,555	千円			
財源 補助金等	221,331 千円	経費		物件費	33,974	36,509	52,902	千円			
一般財源等	2,010,679 千円	その他（ ）		減価償却費	90,481	90,481	90,481	千円			
建設年月日	平成10年3月	合計		合計	204,873	208,022	218,118	千円	設定受益者負担率	修繕・大規模改修（今後5年間）	
耐用年数	20 年	ごみ処理手数料		ごみ処理手数料	3,476	2,864	2,858	千円	%	毎年経常的に必要な修繕費 焼却炉修繕 40,000千円	
人口（備前地域）	26,151	一般財源		一般財源	201,397	205,158	215,260	千円		今後5年間に必要となる大規模改修費 熱交換器修繕 140,000千円	
1人当たりコスト（一般財源）	7,701	人口（備前地域）		人口（備前地域）	26,151	25,814	25,498	人			
受益者負担率	1.7%	1人当たりコスト（一般財源）		1人当たりコスト（一般財源）	7,701	7,948	8,442	円			

PLAN			DO					CHECK		ACTION	
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		効率性評価 ※評価の根拠は下記にあり		判定	
施設名	備前一般廃棄物最終処分場	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	最終処分場 （埋立方式：サンドイッチ方式） 埋立面積 10,400㎡ 埋立容量 86,000㎡	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	B	H25年度の状況及び管理運営の改善案 新しいごみ分別の導入や焼却灰のセメント原料化により、埋立量の削減を図っており、成果が表れているが、対象地域の拡大によりさらなる減量化を目指す。 小型家電製品について、資源ごみとして売払いを行っているが、全国的に法の整備が進み、回収体制が整備され始めているので、十分な情報収集を行い、今後の処理体制を見直す必要がある。	判定 <input type="checkbox"/> 全面委託が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営体制が望ましい  判定理由&総合コメント 【判定理由】 H24年度にパワーショベルを購入したため、一時的に経費が増加しているが、通常の施設運営にあたっては、人員、修繕ともに必要最小限で運営しており、現在のコストは必要最低限のものである。 また新しいごみ分別の導入や焼却灰のセメント原料化により、埋立量の削減を図っており、十分な成果が表れている。 【総合コメント】 新しいごみ分別の導入や焼却灰のセメント原料化など、施設の延命に向け資源化率の向上に努めているが、耐用年数を過ぎ、残容量も少なくなっているため適正閉鎖に向け、今後の管理計画について検討する必要がある。 また施設の運営にあたっては、引続きコストの削減に努め、必要最小限のコストでの維持管理を行う。
所在地	備前市三石2952-1	対象	一般廃棄物の処理を必要とする市民・市内業者	浸出水処理施設 （処理方式：接触酸化+凝縮沈殿+砂ろ過+活性炭吸収） 処理規模 80㎡/日	8,868	6,997	7,160	人/千円			
目的	適正かつ効率的に処理することにより、生活環境の保全につなげる。	目的	ごみ処理料金（H20.4） 持込料金 100円/10kg	2,522	2,525	1,934	人/千円				
建物建設費	314,300 千円	管理運営方法	<input type="checkbox"/> 一部委託委託内容（ ） <input checked="" type="checkbox"/> すべて直営	維持補修費	2,947	1,176	1,875	千円			
財源 補助金等	140,000 千円	経費		物件費	5,385	5,318	6,005	千円			
一般財源等	174,300 千円	その他（ ）		減価償却費	6,275	6,275	6,275	千円			
建設年月日	昭和58年10月	合計		合計	25,997	22,291	29,234	千円	設定受益者負担率	修繕・大規模改修（今後5年間）	
耐用年数	25 年	ごみ処理手数料		ごみ処理手数料	2,855	2,242	2,414	千円	%	毎年経常的に必要な修繕費	
人口（備前地域）	26,151	一般財源		一般財源	23,142	20,049	26,820	千円		今後5年間に必要となる大規模改修費 適正閉鎖に係る工事 5,200万円	
1人当たりコスト（一般財源）	885	人口（備前地域）		人口（備前地域）	26,151	25,814	25,498	人			
受益者負担率	11.0%	1人当たりコスト（一般財源）		1人当たりコスト（一般財源）	885	777	1,052	円			

稼働実績	施設名： クリーンセンター備前	①受益者負担は適正か？ <input type="checkbox"/> 適正である ・ <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり ・ <input type="checkbox"/> 負担は求められない ②管理運営コストの削減の余地はあるか？ <input type="checkbox"/> ある ・ <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない	効率性評価の根拠								
	(単位：日、t)										
	種別\月			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	焼却日数			258	254	256	266	261	260	243	240
	焼却量			7,443	7,406	7,358	7,081	6,893	6,395	6,208	6,097
	1日当たりの焼却量	28.8	29.2	28.7	26.6	26.4	24.6	25.5	25.4		

稼働実績	施設名： 備前市一般廃棄物最終処分場	①受益者負担は適正か？ <input type="checkbox"/> 適正である ・ <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり ・ <input type="checkbox"/> 負担は求められない ②管理運営コストの削減の余地はあるか？ <input type="checkbox"/> ある ・ <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない	効率性評価の根拠													
	(単位：t、台)															
	種別\月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	搬入量			19.1	33.5	19.0	20.6	22.7	38.9	22.2	13.1	30.8	11.9	8.6	8.3	248.7
	台数			71	132	92	120	115	102	104	77	129	58	41	43	1,084

備前市施設評価シート（ごみ処理施設）

基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり	基本施策	01 生活しやすいまちづくり	施策	14 ごみ処理	事務事業	02 ごみ処理施設管理事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	環境課 衛生係 係長 柴垣桂介
------	--------------------	------	----------------	----	---------	------	---------------	----------------------	-----------------

PLAN			DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 ※評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定				
施設名	日生清掃センター	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	不燃物処理棟 延床面積 118.72㎡ 重量鉄骨造2階建	管理棟 延床面積 116.29㎡ 重量鉄骨造平屋建	車庫 延床面積 104㎡ 重量鉄骨造平屋建	ストックヤード 延床面積 140㎡ 鉄骨造平屋建	和気北部衛生施設組合指定ごみ袋 20円/20リットル 30円/30リットル 45円/45リットル	直接持込み 100円/10kg	経費	人件費	正規職員 0.2人 119	0.1人 742	0.1人 967	人/千円	C	新たなごみ分別【9種23分別】の導入により、埋め立てを減らし、資源化を増やす。 また、搬入ごみの増が見込まれるので、選別処理の効率化を図る。  【判定理由】 すでに施設の管理運営については、概ね外部委託しており、現在の経費は必要最低限の維持管理コストであるため。  【総合コメント】 施設の維持管理について、適正かつ効率的な管理を行うために必要な措置を生じる必要がある。また施設の使用方法について、市のごみ処理計画を見直す中で、総合的に判断し、今後の方針を決定する。	
所在地	備前市日生町寺山680-1	対象	一般廃棄物の処理を必要とする市民・市内業者	目的	適正かつ効率的に処理することにより、生活環境の保全につなげる。		維持補修費	239	211	0	千円	設定受益者負担率	修繕・大規模改修（今後5年間） 毎年経常的に必要な修繕費	□全面委託が可能 □事務等一部委託が可能 ■現在の管理運営体制が望ましい  判定理由&総合コメント				
建物建設費	19,696千円	補助金等	6,565千円	管理運営方法	■一部委託 委託内容（可燃ごみ以外の日生地域から収集されたごみの選別処理及び日生地域から出る搬入ごみの受入。）		物件費	24,771	26,830	23,793	千円				人口（地域）			7,947
財源	一般財源等	13,131千円	建設年月日	昭和53年3月		減価償却費	591	591	591	千円	1人当たりコスト（一般財源）	1,818	2,723	2,606				
耐用年数	20年		耐用年数	20年		合計	25,720	28,374	25,351	千円					受益者負担率			43.8%
建設年月日	昭和53年3月		建設年月日	昭和53年3月		ごみ処理手数料等	11,274	7,060	5,268	千円	人口（日生地域）	7,947	7,828	7,707				
耐用年数	20年		耐用年数	20年		一般財源	14,446	21,314	20,083	千円					1人当たりコスト（一般財源）			1,818
建設年月日	昭和53年3月		建設年月日	昭和53年3月		合計	25,720	28,374	25,351	千円	受益者負担率	43.8%	24.9%	20.8%				
耐用年数	20年		耐用年数	20年		人口（地域）	7,947	7,828	7,707	人					1人当たりコスト（一般財源）			1,818
建設年月日	昭和53年3月		建設年月日	昭和53年3月		1人当たりコスト（一般財源）	1,818	2,723	2,606	円	受益者負担率	43.8%	24.9%	20.8%				
耐用年数	20年		耐用年数	20年		受益者負担率	43.8%	24.9%	20.8%	%					受益者負担率	43.8%	24.9%	20.8%

PLAN			DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	効率性評価 ※評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定				
施設名	日生一般廃棄物最終処分場	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	最終処分場 埋立方式：セル方式 埋立面積：4,390㎡ 埋立容積：15,554㎡	浸出液処理施設 処理規模：30㎡/日	目的	適正かつ効率的に処理することにより、生活環境の保全につなげる		経費	人件費	正規職員 0.0人 160	0.05人 471	0.12人 1,032	人/千円	C	新しいごみ分別【9種23分別】の導入により、可燃ごみの減量に取り組み、焼却灰埋立量の削減を図る。 また施設の管理運営について、適正かつ効率的な施設管理を行うため、当初の埋立計画と現状を比較し、今後の埋立計画の見直しを行うとともに、必要な措置を生じる。  【判定理由】 すでに施設の管理運営については、概ね外部委託しており、現在の経費は必要最低限の維持管理コストであるため。  【総合コメント】 施設の維持管理について、適正かつ効率的な管理を行うため、現状を踏まえ、今後の埋立計画の見直しを行うとともに、必要な措置を生じる必要がある。また施設の使用方法について、市のごみ処理計画を見直す中で、総合的に判断し、今後の方針を決定する。		
所在地	備前市日生町寒河855-2	対象	一般廃棄物の処理を必要とする市民・市内事業者	管理運営方法	■一部委託 委託内容（埋立管理運営、浸出水処理施設管理）		維持補修費	4,410	3,943	4,089	千円	設定受益者負担率	修繕・大規模改修（今後5年間） 毎年経常的に必要な修繕費 水処理施設改修 2,000千円	□全面委託が可能 □事務等一部委託が可能 ■現在の管理運営体制が望ましい  判定理由&総合コメント				
建物建設費	883,000千円	補助金等	125,669千円	建設年月日	平成8年3月		物件費	5,759	6,638	6,937	千円						人口（日生地域）	7,947
財源	一般財源等	757,331千円	建設年月日	平成8年3月		減価償却費	27,264	27,264	27,264	千円	1人当たりコスト（一般財源）	4,730	4,895	5,102				
耐用年数	25年		耐用年数	25年		合計	37,593	38,316	39,322	千円							受益者負担率	0.0%
建設年月日	平成8年3月		建設年月日	平成8年3月		ごみ処理手数料				千円	人口（日生地域）	7,947	7,828	7,707				
耐用年数	25年		耐用年数	25年		一般財源	37,593	38,316	39,322	千円							1人当たりコスト（一般財源）	4,730
建設年月日	平成8年3月		建設年月日	平成8年3月		合計	37,593	38,316	39,322	千円	受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%				
耐用年数	25年		耐用年数	25年		人口（日生地域）	7,947	7,828	7,707	人							1人当たりコスト（一般財源）	4,730
建設年月日	平成8年3月		建設年月日	平成8年3月		1人当たりコスト（一般財源）	4,730	4,895	5,102	円	受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%				
耐用年数	25年		耐用年数	25年		受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%	%					受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%

稼働実績	施設名： 日生清掃センター							
	(単位：t)							
種別/年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
びん類	102.06	85.46	90.44	83.20	89.56	75.51	83.61	
不燃ごみ	100.32	82.51	78.64	80.02	102.24	19.49	70.37	
粗大ごみ	209.02	176.88	176.56	180.15	275.59	6.28	6.07	
ペットボトル・トレイ	22.67	8.89	8.29	7.17	7.96	3.36	3.65	
紙類	224.77	161.93	121.11	100.28	96.12	44.19	38.67	

効率性評価の根拠	①受益者負担は適正か？ □適正である ・ ■見直しの余地あり □負担は求められない
	②管理運営コストの削減の余地はあるか？ □ある ・ ■ほとんどない

稼働実績	施設名： 日生一般廃棄物最終処分場												
	平成24年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
搬入量	17.3	20.3	8	16.3	15.4	14	13.6	13.5	14.1	15.2	10.2	14.6	172.5

効率性評価の根拠	①受益者負担は適正か？ □適正である ・ □見直しの余地あり ■負担は求められない
	②管理運営コストの削減の余地はあるか？ □ある ・ ■ほとんどない
日生一般廃棄物最終処分場で埋立処分しているのは、主に焼却灰であるため受益者負担は求められない。 また現在の経費は、必要最低限の維持管理コストであるため、削減の余地はほとんどない。	